

つながる

「つながる」は、UMECO に登録している市民活動団体向けの情報紙です。

つながることで、変化したり、大きくなったり、新しいものが生まれたり・・・そんなふうに市民活動が力を発揮する「まち」になるよう応援したいという思いを込めました。

2019年10・11月
No.

21



第4回UMECO祭り

11月24日(日)10時～15時

テーマ「集まれ！つながれ！令和の市民力！」



UMECO祭りは、UMECOで活動している市民活動団体が集まり、市民活動を市民の方々や他の団体に知っていただくためのイベントです。多くの市民の方にご来場いただき、市民活動を知って、活動に参加していただくように、「集まれ！つながれ！令和の市民力！」で市民と団体、団体同士がつながるように、実行委員会では企画の検討などが行われています。各班の皆さんに、今年のUMECO祭りに対する熱い思いや意気込みやしたいことなどをうかがってみました。

ポスター展班

ポスターは、団体の皆さんの思いが詰まっている力作ぞろいです。ぜひともじっくり見ていただきたいので、アピールできるような展示をしていきたいと思えます。静かだけれど、熱いポスター展にご注目ください！

団体調整班

班長のメッセージ

新しい実行委員の皆さんと参加団体どうしの繋がりを考え、前回以上に盛り上げていきます。

団体調整班のメッセージ

・時間と資源を大切に！・山あり谷ありUMECOあり！・和をもって楽しく思い出づくり！・繋がる団体調整班、心ひとつに頑張ります！

広報班

UMECOに来れば、笑顔に会える。元気になれる。市民が街を創ってる。UMECO祭りでは、さまざまな市民活動をしている皆さんに会えます。特に年々、若いパワーが大活躍しています！

交流会班

回を重ねるごとに益々つながる皆さま方の絆が、更に深まるような交流会にしたいと班員一丸となって企画中です。楽しみにご参加ください！

スタンプラリー班

「小田原びっくり箱！」と題して、小田原ゆかりの景品などを加え、ワクワク！ドキドキ！夢いっぱい内容にと考えています。市民活動団体の皆さんのブースや発表を充分に楽しみながらスタンプラリーにチャレンジしていただきたいです！



昨年のUMECO祭りの様子

全体会議の日程

第1回参加団体全体会

10月15日(火)
18時30分～20時30分
会議室 1・2・3

第2回参加団体全体会

10月29日(火)
18時30分～20時30分
会議室 1・2・3

担当：
椎野・佐藤・中村
奥津・桂

2019年度わくわく交流会(第2回)「地域の災害と安全」報告

8月26日(月)10時～12時、「地域の災害と安全」をテーマにわくわく交流会がUMECOで開催され、11団体19名が参加しました。「自然災害は避けられないが、人的被害を防ぐには、どうしたらよいか」などについて、意見交換が行われました。防災関連団体の自然災害に対する話は、東日本大震災の記憶が風化しがちな昨今、私たちに災害の恐さを再確認させてくれました。時間も限られており、進行が急ぎ足となってしまったことなどから、参加者からは「せっかく防災に関心のあるいろいろな分野の団体が集まったのだから、もっと連携と意見交換できるとよかった」等の前向きなご意見をいただきました。団体間の連携を促進できるようより工夫してまいりますので、今後ともご協力をお願いいたします。



担当：
興津・椎野・梅田



夏休みボランティア体験学習が終了しました！ご協力ありがとうございます！

今年も、真夏の太陽のもと、40 団体が受入に協力してくださいました。参加学校も 51 校に増え、遠方からの参加もあり、延べ 293 名が参加しました。参加者も、「誰かが笑顔になってくれるとこちらもよい気分になれます」「いつもは誰かがしていることを自分でしたいから参加しました」など、みんなが「喜ばれることによるこびを」という思いを体験することができました。9 月 8 日（日）には、受入団体の反省会も行われ、来年に向けての前向きな意見の交換が行われました。また、来年もよろしくお願いいたします。

担当：岸・須藤・齋藤

受入団体の感想から



閉鎖的な拘置所が、地域の方たちと交流を持てるきっかけになりました。殺風景な場所に一輪の花を飾り、その場が明るくなり、面会者や職員が癒されていると聞き、感動しました。

どの学生さんも、楽しそうに目が輝いていました。体験を生かして保育士になりたいとの希望も出た有意義な経験でした。

団体のコンセプトやバリアフリーについて説明とディスカッションを実施し障がい者との交流体験もしていただけたと思います。



現在の中高生は、夏休み期間中は、クラブ活動や受験勉強等に没頭する時期なので、どうすればボランティア活動に興味を持って参加してくれるのかと思います。

全員、真面目に一生懸命活動してくれました。態度もすばらしく、礼儀もよかったです。学生がもっと参加していただければと思います。

中学生と高校生と、年齢は違っても、2 人とも熱心でした。さらに「ボランティアしよう」というマインドが強く感じられました。

参加者は、積極的に体験に取り組んでおり、何年も続けて参加してくれている方も多く、たのもしくうれしく思います。

ボランティア活動の意義や重要性を知り、日頃のボランティア、災害時のボランティアに参加したいとの声が多くあり、会に加入したいとの希望もありました。

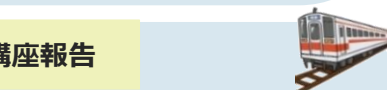
生徒から体験してよかったという声を聞き、会員もやりがいがありました。海外からの観光客もいい思い出となったと思います。次回は、事前準備などもっと工夫したいです。

夏をふりかえって！

子どもたちに関する夏の UMECO 企画展・講座報告

秋も深まってきました。今年の夏は、UMECO の多目的コーナーでは「バリアフリーネットワークおだわら作品展」「めだかサポーターの会活動展示」「小田原映画祭開催記念展」ホワイエでは、団体の活動写真展など、年配の方から子どもたちにいたるまで興味を持っていただける展示が開催されました。めだかの水槽は子どもたちの関心を集め、大人気で「小田原映画祭開催記念展」では、映画「二宮金次郎」の予告編の DVD が上映されました。団体の活動写真展では「NPO 法人命を大切に作る小田原を創る会」の「トムソーヤの森」の活動写真（ツリーハウスを作るところなど）の展示と「学生ボランティアグループ S.P.A.C.E」の学生支援（ティーサロン）の様子などの展示を行いました。活動エリアの「小田原鉄道歴史研究会」の鉄道模型の実演や「たのしい輪の会」の楽しいプログラム講座でも、目を輝かせて熱心に参加する子どもたちの姿が見られました。これからも、団体の皆さんの日頃の活動、発表の場としてご活用ください。展示や講座に関するご相談もお待ちしています。

担当：椎野・佐藤・桂



めだかサポーターの会



NPO 法人命を大切に作る小田原を創る会

私たちは **市民活動** を応援しています

